

粋なBARの ご利用方法



北新地社交飲協会員 会長
東司丘興一

カッコよくお酒が飲めるようになることは、「北新地」を上手に使いこなすための必須条件です。また酒の飲み方や酒の場のマナーを学ぶには「バー」を利用するのが近道です。それらは何度もバー通いを続けるうちに、自ずと習得されていくものなのです。

まずは臆さず怯まず、オーセンティックバーの重厚なドアを開け、カウンターに背筋を伸ばして座ることから始めましょう。カウンターに座るのは1人か2人、せめて3人まで。4人以上ならテーブルを選んで座るのがマナーです。カウンターの上にバッグや物などを置いてはいけません。荷物は必ず店の方の指示に従って置いてください。因みに男女ともオシャレな服装での来店を心掛けたいものです。

バーでの会話は静かに小声で行いましょう。多人数での来店も可能ですが、大声でワイワイガヤガヤ騒ぐことは厳禁です、ここが居酒屋との相違点となります。

バーではあくまでも品格ある大人の振る舞いが求められます。それが北新地全般に

通じる「大人の常識」です。

カクテルをはじめとするドリンク類を注文する時、知ったかぶりをせずにバーテンダーに尋ねましょう。目の前のバーテンダーが丁寧に教えてくれる筈です。乾杯をするならあくまでも上品にすること。高価なグラスをカチカチ当て合うのはマナー違反、軽く会釈をしながら、グラスが当たらないように慎重に行うのが礼儀です。

お酒の量とペースには気を付けましょう。深酒、泥酔はダメ。逆に一杯だけで長居をするのもいけません。バーは酔っ払う処でもお喋り目的の喫茶店でもないので、1時間ほどの滞在で3杯程度がカッコいいでしょう。またバーの梯子も結構ですが、次の店に酔いを持ち込まない配慮は必要です。

勘定の際、割り勘なら店を出てからが望ましく、レジでは1人がまとめて支払うのがスマートです。店内でゴチャゴチャ小銭を出し合うのは、見つともない行為と見なされず。

このように書いてくるとバーって面倒臭いところだなと、思われるかも知れませんが、慣れてくると簡単です。バーは、「北新地」で「モテる大人」になるには必要不可欠な通過点であり、将来きつと役立つ「学びの場」なのです。バーの扉を開けてカウンターに座ることから始めてください。バーを上手に活用して、あなたも「北新地」の一流店に相應しい「粋なお客様」になってください。